



昭和こども園だより 令和6年10月

社会福祉法人東京児童協会 昭和こども園 園長 岩本 恵子

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-1-4 八重洲セントラルスクエア2-3階

TEL 03-5542-1731 FAX 03-5542-1732

<https://tokyojidokyokai.com/facility/showa>

暑い夏も終わり秋を迎えています。能登の災害につきまして、被災した方々にお見舞いを申し上げます。年々、自然災害が多くなる中留意し過ごしていきたいと思えます。

園内では、保育室の環境を発達に合わせ、子どもたちが自分の遊びを選んで楽しむよう変えています。子どもたちが主体的に遊びこめるよう工夫を重ねていきます。

～東京ミッドタウン八重洲 防災フェス～

9月20日、昨年同様、ビル全体の避難訓練の後、ミッドタウン八重洲ギャラリーにて、消防の方々のご指導により起震車に乗り揺れを感じる間テーブルの下で頭を守る、消防士さんの重い消防服を実感する、実際に火に向かい消火ホースや消火器での消火体験などを実践する日となりました。今年度より荒川の氾濫水害もミッドタウン内が対象地域になったことより今月水害避難訓練として、2階の子どもたちが3階へ移動する訓練に変更し行います。子どもたちに意図を伝えながら安全に生活できるようにしていきます。

～お月見～

秋は中秋の名月をはじめ、綺麗に月が見える季節です。月見団子を作り、秋の実りを感謝する心を培う時間を持ちました。また、月の満ち欠けに興味関心をもてるように毎日のお月さまを掲示しています。ご家庭で、月や星を見ながら楽しい会話が弾むと良いなと思います。「じょうげんのつきだね」「はんげつだね」と子どもたちからの声も聞こえています。そして、さらに秋の食べ物にも触れ食育を充実していきたいと考えます。

～運動会に向けて～

暑さで出向けなかった散歩にも出かけられるようになり、歩く力含め体力も増進していきたいと思います。

いよいよ運動会が今月行われます。からだをしなやかにし、友だちと協力したり、応援し合ったり、最後まで頑張る体験の毎日の積み重ねが大切な育ちです。日々の様子をお伝えしながら運動会を迎えたいと思います。

～職員の学び～

先日、職員研修として、伝統芸能に親しむ、聞く力、豊かな心を養うねらいのもと、落語、講談を聞きました。お話に引き込まれ、話しの場面を想像しながら聞き入ることができました。古くから伝わる話を現代においても聞き入ることができる伝統芸能、聞く力、話す力とは…子どもたちへの話し方を含め、相手に伝えることを意識し、コミュニケーションの充実を図ることについて振り返る機会になりました。

～保護者の皆様への研修～

今年度、保護者の皆様対象にセミナーを開催し、
よりよい子育てに繋がうよう計画をしております。

9月の言葉についてはいかがだったでしょうか。次回10月は…。

タイトル：「性教育って何を伝えればいいのか？」

講師：まつしま病院ユースウエルネス KuKuNa室長 幸崎若菜先生

開催日：10月19日(土) 10:00～11:30 ※10月17日申し込み締切

参加方法：オンライン参加

会場参加：まつしま病院ユースウエルネスKuKuNa（先着5名様）

予約方法：googleformにご入力の上、ご参加ください。

<https://forms.gle/SLw5EZ1gPTrNbZaW6>

「性教育って何を伝えればいいのか？」子どもの健康と権利を守るために
今できること

お子さんに対して正しい「性」の知識を伝えたいと考える方は多いかと思いますが、その伝え方に悩む方もまた多いかと思います。東京児童協会の園では日頃から子どもたちに「自分の心と体を守ること」を日々伝えていますが、今回改めて保護者の皆様と共に「子どもと性」について学び、ご家庭との連携をとることが、子どもたちを守ることに繋がるのではないかと考えております。私たちと共に、「子どもと性」のあり方について、ぜひ一度正しい知識を学びませか？多くの皆様のご参加をお待ちしております。

～お知らせ～

・延長保育時間の補食について

当日の15時までに延長保育のご利用の予定がある場合、引き続きおにぎりを提供します。同時刻以降急遽の延長の申込があった場合、補食がせんべい、ビスケット等になります。大切な食材を無駄なくするためご理解をお願いいたします。

～お願い～

・お迎え時間について

お迎え時間について、登園時、皆さまにご確認をさせていただいておりますが、17：30～18：30など1時間単位でご連絡をいただく場合があります。子どもたちの安全な保育を行えるよう体制を調整しておりますので、30分単位での時間でお伝えいただけますようご協力お願いいたします。時間が変更になる場合、対応いたしますので、ご連絡お願いいたします。

～園児数について～

退園： 3歳児2名 4歳児2名 入園： 3歳児1名 5歳児1名
1歳児12名 2歳児12名 3歳児9名 4歳児15名 5歳児8名
計56名になります。

～10月予定～ ＊上旬に身体測定の予定です

10月2日(水)	異文化（異文化）	幼児クラス
3日(木)	バス散歩（木場公園）	幼児クラス
4日(金)	運動プログラム	幼児クラス
9日(水)	秋空ランチ	幼児クラス
10日(木)	避難訓練	全園児
11日(金)	スポーツプロジェクト@神田（アルティメット）	5歳児クラス
16日(水)	杉アート	5歳児クラス
	1歳児健診	1歳児
17日(木)	誕生会	全園児
26日(土)	運動会	全園児
28日(月)	異文化（英語）	幼児クラス

保育のページ

うさぎ組

園での生活にも慣れて、身の回りのことに興味を持ち友達が靴下着脱をしている姿を見ることで刺激を受け、自分で靴下や靴などの着脱に挑戦しようとしたり、保育者に手伝ってもらいながらズボンを履くことが出来ると「できた！」と喜ぶ姿が見られるようになってきました。

また、部屋の環境を替えたことで子どもたち一人ひとりが好きな遊びを選び、椅子に座って集中して型はめパズルで遊んだり、様々な素材をお皿に入れて食べる真似や「どうぞ」と保育者や友達に作った物を差し出したりしてやり取りを楽しんでいます。(天野)

<今月の目標>

◇身の周りのことを手伝ってもらいながら、出来る喜びを味わえるようにする。

❖落ち着いた環境で集中して遊ぶ。

❖散歩に出掛け、秋の自然探しを楽しむ。

ひよこ組

涼しい日が続き、少しずつ戸外活動が出来るようになり「きょうはなにをするの?」「どこにおさんぽいくの?」と、保育者に確認する姿がたくさん見られました。身体を動かすことが大好きな子どもたちは、室内で『ベイビーシャーク』を流すと大きく踊りだし、『はたらくくるま』や『バスに乗って』を流すとジャンプをしながら元気に歌っています。引き続き、沢山体を動かして遊びながら、運動会に期待を持ち、当日は保護者の皆様と一緒に楽しめるようにしていきます。

また、徐々に自分で出来ることも増えてきており、排泄の際のズボンやオムツの着脱、散歩時の身支度など、意欲的に取り組む姿が多く見られました。季節の変わり目、気温差などに留意しながら、今月も元気いっぱい過ごしたいと思います。(伊藤)

<今月の目標>

◇活動の内容や気候に合わせて衣服を調整し、快適に過ごせるようにする。

❖運動会に期待を持ち、身体を動かして遊ぶ。

はな組

はな組になり約半年が経ち、様々な場面で子ども達の成長が感じられるようになりました。子ども達自身も自信を持ち生活しています。7月から始まったプールも終わり、次は運動会に向けての活動が始まり、子ども達はかけっこの練習に励んでいます。先生の「よーい...どん！」の掛け声に合わせて、ゴールテープに向かい全速力で走る姿はとってもかっこよく、ほし組やつき組の友達も「頑張れ！」と応援をしてくれています。応援をしてもらい、嬉しそうな子ども達。運動会に向けての気合も高まっているようでした。

また、十五夜や敬老の日等、日本の伝統的な行事についても沢山知る事が出来、子ども達はそれぞれの日がどのような日であるのか、真剣に話を聞いています。また、十五夜の日のためにお団子作りも行いました。十五夜の次の日には「きのうおつきさまみたよ」「きれいだった！」と保育者や友達に報告をしてくれる微笑ましい姿もみられました。

ぜひご家庭でも子どもと一緒にその時期ならではの行事について話をしてみてください。(奥)

<今月の目標>

- ◇生活リズムを整え、安定した生活をするようにする。
- ❖生活や遊びのルールや約束を守りながら、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- ❖日常生活の中で、自分で出来ることは、進んでしようとする。

ほし組

少しずつ涼しい日も増え、秋めいた日が増えてきました。子ども達も「きょうはずし
いね！」「きょうは長袖できたよ」と秋の季節を感じ、自ら体温調整を行おうとする姿が
見受けられています。

今年度も、残り半年です。子ども達も園での生活に慣れ、次の活動を意識しながら生
活をする事が出来るようになってきました。また、夕方の時間には「つくえきれいにす
るね」「花にみずやりやるね」と明日の保育に向けての準備も積極的に手伝ってくれて
いる姿がとても多くなっています。

また、十五夜や敬老の日等、日本の伝統的な行事についても沢山聞きました。子ど
も達はそれぞれの日がなんの為の日であるのか、真剣に話を聞いたり、みんなで笑顔
でお月見団子も作ったりしました。十五夜の次の日には「昨日はまんまるお月様だっ
たよ！」と報告をしてくれる微笑ましい姿もみられています。

今後も保育者が仲介をしながら様々な行事に触れ、充実した日を過ごしていけるよ
うにしていきたいと思います。(奥)

<今月の目標>

◇生活に必要なことに自ら気づき、行動できるようにする。

❖ 友達の思いを受け入れながら協力して一つの物に取り組む楽しさを味わう。

❖ 期待や自信を持って運動会に参加する。

❖ 秋の自然に親しみ、友だちや保育者といっしょに戸外でのびのびと遊ぶことを楽し
む。

つき組

9月に入ると月初には激しい残暑を感じ、中旬になると秋めいた気候を感じる等、気温差を感じる機会が多くなりましたが、子ども達は季節の移り変わりを感じつつ衣類の調整を行おうとする意欲的な姿勢が見受けられていました。

また、防災の日やミッドタウンセントラルスクエアの総合自衛消防避難訓練と防災ブースに参加する事で、防災について理解を深めています。「こんなに揺れるなんてびっくりだよ」「机のあしを握らなくちゃいけないんだって」「消火器を初めて使った」等、子ども達同士で話し合う姿や、防災絵本を読み直して内容を振り返る姿もありました。

さらに敬老の日の話では「おじいちゃんおばあちゃんいなかったら、僕たち生まれてなかったんだって」「いつもありがとうだね」「私のおじいちゃんおばあちゃん、いろんな事知ってるからすごんだよ」と、感謝や尊敬の気持ちを感じている様子が見られています。敬老の日のイラストを見てイメージが湧いたのか、イラストに向かって「長生きしてね」と声を掛ける微笑ましい姿もありました。

今後も伝統的な行事や安全管理に関する事柄についての内容や意図を伝えていきつつ、引き続き自分たちの意見を交わせる場を作っていきたいと思います。(井島)

<今月の目標>

◇移りゆく季節に目を向ける。四季が造り出す美しさや趣、情緒を見つけ、心を豊かにする事で風情を感じる。

❖周囲の人々と思いをひとつに団結する。成功体験を積み達成感や充実感を感じる。

❖様々な楽器に触れ、個での表現や集団の表現等それぞれを楽しみ、感性を磨く。

日中はまだ暑さを感じますが、朝夕は涼しくなり、秋へ移り変わっているのを感じられるようになってきました。秋は「スポーツ」「読書」「芸術」と色々なものに集中して楽しめる季節です。秋晴れの休日は外で十分に体を動かすのがおすすめです。

👁️👁️ --- 10月10日は目の愛護デー --- 👁️👁️

10を横にすると、眉と目に見えることから10月10日は「目の愛護デー」と名付けられました。

目 正しいケアで
守りましょう

目は、外の世界と接しているため、傷つきやすい部位です。目の異常は早期発見が大切です。子どもは自分の目に異常があってもなかなか訴えることができません。大切な目を守るため、正しいケアを知っておきましょう。

前髪はスッキリと

前髪が長いと、毛先が目に入って目を傷つけたり炎症を起こすこともあります。前髪は目に入らない程度に揃えるか、結びましょう。



**目やにはそっと、
外側に向かって拭く**

清潔なタオルや清浄綿を目やにに当て、そのまま外側に拭き取りましょう。汚れが目の中に入るのを防ぎます。乾いた目やにはふやかしてから取ってあげましょう。



目やにが多いときは病院へ

目やには自然に出るものですが、

- ★目やにの量がいつもより多い
- ★2～3時間で目やにがたまる
- ★黄色や緑色の目やにが出ている

などのときは、炎症が起こっている可能性があります。早めに受診しましょう。

こんなサインに注意！

- 頭を傾げる
- 目を細める
- 上目使いや横目で見る
- 異常にまぶしがる
- 斜視がある

見え方をチェックするのは「正面」から

左右の目の焦点、ものを見る様子を知るには、紙芝居がおすすめです。

先月の健康教育の様子

9月9日は「きゅう きゅう」の語呂合わせから、「救急の日」とされています。

健康教育では、怪我をした時は大人に伝えることや怪我をしないためにどのように過ごすかを一緒に確認しました。普段行っていることをたくさん答える姿があり、「安全」について意識できていると感じました。

最後には、色鉛筆やはさみを安全に運ぶ際の約束を実践してもらいました。見守っていた友だちも、どういところが正しいか答えることができていました。



お知らせ

【頭囲・胸囲測定廃止について】

厚生労働省の指示により実施していた年2回の定期的な頭囲胸囲測定につきまして、この度、正確な測定が不可能で、定期的な測定は必要ないとの判断の周知がありました。これを受け、当園においても実施しないこととなりました。

なお、入園時や成長の過程で必要な際には測定を実施いたしますので、お気づきの点などございましたら、お声かけください。



食育だより

先月の食育の様子

ドレッシング作りやきのこさき、お彼岸にちなみ、おはぎ作りなどを行っています。
おまごとあそびで料理を作っては私たちに食べさせてくれる子どもたちは、本物のボウルや泡だて器、トングを使用したクッキングに意欲を持って参加していました。



10月献立について

「いただきます」「ごちそうさま」の言葉には、食べ物の命をいただくことへの感謝の意味が込められています。また秋野菜である、芋類やきのこ類、根菜などをたくさん取り入れた献立となっています。秋野菜には、夏の疲れをとり、体の調子を整えてくれる栄養素がたくさんあります。

満遍なく食べ、天気や気温の変化に対応できる体作りをしていきましょう。

季節のおすすめレシピ

【さつまいもプリン】

<材料> ゼリーカップ2個分

- ・さつまいも ...150g
- ・牛乳 ...200g
- ・グラニュー糖 ...大さじ1
- ・ゼラチン ...3g
- ・水(ゼラチン用) ...大さじ2
- ・メープルシロップ ...小さじ1



<作り方>

◎下処理

- ・皮をむいたさつまいもを一口大に切り、水にさらしておく
- ・ゼラチンは分量の水でふやかしておく

- ①鍋にさつまいもと水を入れ茹でる
- ②やわらかくなったらお湯を切り、さつまいもを潰す
- ③砂糖を加えてさつまいもの粒がなくなるよう練るように混ぜる。
※ミキサーを使用したり、裏ごしをしたりするとなめらかに仕上がる
- ④牛乳を少量ずつ加え、都度混ぜる
- ⑤溶かしたゼラチンを加え混ぜる
- ⑥器に分けて、冷蔵庫で冷やし固める
- ⑦メープルシロップをかけて出来上がり

10月10日は

～目の愛護デー～



10 10を横から見ると目と眉の形に見えることから、『目の愛護デー』と名付けられています。

園でも、ビタミンAやDHAなどの目に良い栄養素が多く含まれている食材を使用したメニューとなっています。

さつまいもをつぶしてみよう



蒸したさつまいもをマッシュする作業は、手軽にできて、指先を使う練習にもなります。

秋の味覚のさつまいもの感触や香りを楽しみながら、親子で楽しくクッキングに挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。